

町出身者の会 「津軽・東京吹雪の会」 総会

ふるさと 話題に交流・懇談

2月16日(土)、町出身で首都圏に在住する人たちが作る「津軽・東京吹雪の会」の総会が開かれ、会場の上野精養軒に約100人もの会員が集まりました。

町長など来賓のあいさつに続き、宝富士関も会員に向けてあいさつ。以前、総会に現役時代の元関脇 出羽の花関を呼んでいることもあり、一層の活躍を期待して大きな拍手が上がっていました。



【出席者と懇談する宝富士関】

この総会は、毎年2月の第3土曜日を総会の日と定め、故郷を偲ぶ会員が一堂に会して行われているもの。例年、町長や議長が出席して交流していました。今年さらさら盛りに盛り上げようと町広報からも出席し、地元特産品のPRや、町の紹介資料での宣伝、そしてスペシャルゲストとして、伊勢ヶ濱部屋に所属する宝富士関が出席するなど、例年以上に盛りだくさんな総会でした。

町の特産品PRでは、活イカをそのままパックしたものや、シジミ、山菜、イカ、行者ニンニク、ハトムギなどの加工品がずらりと並べられ、東京ではあまりお目にかかれない新鮮な町

の特産品に、参加者は目を奪われていました。

総会ではこのほか、25年間会長を務めたこの会を導いてきた佐藤陽治会長と、今年度町に對し1千万円ものふるさと納税をされた横内正典氏に、町から表彰状が贈られました。



【表彰される佐藤陽治会長(上)、横内正典氏(下)】



「津軽・東京吹雪の会」

この会は、年に1回総会を開き、町出身者と懇談するという会です。入会金・会費は不要です(総会への出席が会費納入になります)

■お問合せ先 樋口事務局長
☎047-326-4789

都内で医院開業

今年度ふるさと納税者 横内正典氏も出席

今年の総会には、昨年11月にふるさと納税された横内正典氏も出席しました。同氏は、今年度町に対し、なんと1千万円もの寄付をされた方で、「津軽・東京吹雪の会」総会の場で表彰という運びになりました。

横内氏は、町内で医院を開業していた父勘吾氏の長男として生まれ、幼少時代を旧中里町で過ごしました。小さい頃は野球が好きで、文武両道の少年だったそうです。



【パワーテストにより診察する横内院長】



【明るい雰囲気での受付】

弘前大学医学部に進まれた横内氏は、その後旧木造町成人病センター「横内醫院」を開業しました。主にがんの治療を行っているようで、そのほか不妊症やアトピー治療にも力を注いでいます。同医院の大きな特長は、治療のために西洋医学の知見だけでなく、漢方の知識を用いていること。さらに「パワーテスト」と呼ばれる診察により、気の乱れなどを診断して治療に活かしています。もちろん、西洋医学の成果である画像診断や、栄養補給のための点滴なども使われ、西洋・東洋医学双方のいいところを、必要に応じて使っている印象です。

URL : <http://www.yokouchi.or.jp/>

インタビュー 横内氏のふるさとに対する思い

1千万円という多額の寄付をされた横内氏。広報誌にお礼が掲載されたときのメッセージは「我が母校中里小学校、中学校生徒諸君の頑張り、楽しみにしています」というものでした。横内氏がどうして町に多額の寄付をしてくださったのか、その思いを聞いてみました。

(まずは受賞されたご感想をお願いします)

横内氏 受賞するとは思いがけず、夢にも思っていなかった。これからは、できる限り町に貢献したいと思っている。

(都内に居を構えておられますが、中泊町(旧中里町)のことは思い出しますか?)

横内氏 実は、私のところには、1日遅れで東奥日報が届いている。青森のことは誰よりも知っているよ(笑)

(それじゃあ毎日情報を仕入れてあるんですね。今回総会に出席されましたが、同郷の人たちが集まるこの会はどうですか?)

横内氏 次回も都合が合えば出席したいね。スピーチの中でお世話になった先生のことを話したが、知っている人は思い出してもらえれば。

(今回、本当に多額の寄付をいただきましたが、どうして寄付しよ



【インタビューに答える横内氏】

うとお考えになりましたか?)

横内氏 祖父、両親の代から旧中里町にはお世話になっている。本当に純粋な気持ちから寄付しようと考えた。

(先生は子どもたちのがんばりを期待するとおっしゃっていました。町に住む子どもたちへ、改めてメッセージをお願いします)

横内氏 中泊町、青森県に限らず、世界に羽ばたく人材になることを期待している。皆さんには、ぜひ世界を視野に入れてほしい。(ありがとうございました)

5 団体・43 個人に晴れの表彰

今年度の文化賞・スポーツ賞を授与

2月24日(日)パルナスで、文化・スポーツの功績があった人や、優秀な成績を取った個人・団体に対し、表彰が行われました。

式典では、古川教育委員長の式辞、町長などの祝辞のあと、受賞者を代表して北島麗香さん(木造高3年)が「高い評価をいただき光栄。より一層努力、精進することを約束する」と謝辞を述べました。

☆受賞者(カッコ内は部門、所属、学校、学年など。敬称略)

■文化賞

【少年文化奨励賞】

高松未歩(三味線・金木高3年)／鈴木美早



紀(吹奏楽・中里中3年)／下山諒夏(書道・薄市小5年)／熊木慧都(絵画・小泊小1年)

■スポーツ賞

【指導者賞】

荒関豊光(体協スキー部)／松田耕司(体協スキー部)

【団体賞】

体協陸上部／中里中女子ソフトテニス部(小山内実来・青山ほか)・菅原穂香・工藤莉子・長利美穂・長利美里・加藤ほか
古川紗矢香・葛西萌瑚)／中泊ジュニアソフトテニスクラブ男子(木村史玖・木村颯汰・古川友都・神拓帆・木村将也・鈴木隆矢)／中泊ジュニアソフトテニスクラブ女子(木村真琳・中村唯・珍田未来・岩田菜月・福士碧・岩田優花・工藤芽依・工藤陽菜)／薄市小相撲(成田花道・成田姫星・神歩武・成田力道・川島凌希)

【努力賞】

ソフトテニス 木村史玖(中里小6年)・木村颯汰(中里小5年)・珍田未来(中里小6年)・岩田菜月(中里小6年)・木村真琳(中里小6年)・中村唯(中里小6年)／柔道 葛西大悟(武田小4年)・野上莉来奈(薄市小4年)・今楓香(薄市小5年)／相撲 成田花道(薄市小5年)・神歩武(薄市小5年)・成田力道(薄市小2年)

【奨励賞】

陸上 宮越晃一(中里中1年)・奈良響(中里中1年)・佐々木大空(中里中2年)・大屋義浩(中里中2年)・長利賢一(木造高3年)・北島麗香(木造高3年)・白塚勇人(体協陸上部)・川浪貴久(体協陸上部)・川浪晋司(体協陸上部)・田中礼一(体協陸上部)

若い力で地域の観光探れ

法政大学生が「奥津軽フィールドスタディー」

3泊4日で奥津軽地域の各所を訪れ、学生たちが感じ、体験したことを発表、共有する法政大学の「奥津軽フィールドスタディー」が行われ、町には2月23日(土)・24日(日)に学生18人と教授1人が訪れました。

学生たちは、1〜2日目に五所川原市やつがる市で講義などを受けたあと、3日目に町へ到着。小泊漁協で塩辛づくり体験をし、午後はふれあいセンターでワークショップと郷土料理づくりを体験しました。

ワークショップは「着地型観光ルートとそのコンセプトを作る」と題した、後輩たちに奥津軽の魅力をいかに伝えるかを絞り出す作業。頭を悩ませながら出されたアイデアは、夕食後に発表され、地元スタッフが外から見た視点の意見を、興味深く聞いていました。



学生たちを率いた西城戸准教授は「学生たちが、ここに来て自分で話し、聞き、感じることで、(奥津軽観光の)概念・コンセプトを探るのがこの学習。地元の人との交流がないと、観光は斜陽になってしまう」と、学生たちの作業を見ながら話していました。

今亜利沙(体協陸上部)・野上千春(体協陸上部)・駒目瞳(弘前大3年)／水泳 小山内亜美(中里中3年)／ソフトテニス 小山内実来(中里中3年)・青山ほか(中里中3年)／柔道 今健瑠(中里中3年)・野上凜音(中里中2年)／剣道 橋本祥緒(五一高3年)／少林寺拳法 宮越千郊(五一高3年)・秋田真緒(五一高2年)・古川由貴(五一高2年)／スキー 成田隆星(東洋大1年)／ウエイトリフティング 大川敏広(体協ウエイトリフティング部)／サッカー 戸澤崇哉(小泊中3年)